

科目名	ドイツ語Ⅳ	
担当者	山原 芳樹 / YAMAHARA, Yoshiki	
科目情報	外国語（ドイツ語） / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	動詞の6時称(特に過去形と現在完了形)の作り方と用法を習得し、これらの形を会話や作文で使用する力を高める。さらに、ドイツ語でよく用いられる形容詞・副詞の比較級、関係代名詞、再帰動詞等について理解を深めるとともに、受動態および接続法の用法についても時間が許すかぎり詳しく学ぶ。
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 3基本形の作り方を理解し、重要なものを暗記する。 2) 過去形、現在完了形を会話や作文の中で運用できる。 3) 関係代名詞を用いて2つの文を結合することができる。 4) 受動態の作り方と意味を理解する。 5) 接続法の形と用法、意味について理解する。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第9課 オペラ鑑賞（楽器・音楽関係用語） (2) 過去形の作り方 (3) 動詞の3基本形形（復習） (4) 過去形（過去人称変化）の作り方と用法 (5) 再帰代名詞・再帰動詞の使い方と意味 (6) 前置詞と人称代名詞の融合形 (7) 練習問題「どこにいたの？」 テーマ (8) 長文読解練習 テーマ ウィーン滞在報告 (9) 第10課 幾つかの重要表現 (10) 形容詞・副詞の比較 (11) 関係代名詞 (1) 定関係代名詞 (12) 関係代名詞 (2) 不定関係代名詞 (13) 受動形 (14) 接続法① (15) 接続法② 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	<p>【教】『クロイツング・ネオ』小野寿美子・中川明博・西巻丈児著、2011年、朝日出版社（ISBN978-4-255-25345-9 C1084）</p> <p>【参】独和辞典</p>	
授業前の準備学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 	
成績評価方法と基準	<p><基準>ドイツ語で簡単な自己紹介ができ、総合点で60点以上を取得した者は合格とする。</p> <p><方法>受講態度20点、小テスト20点、期末試験60点。</p>	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語Ⅲを履修した者が受講できる。 ・教員が指示する『読書』課題の遂行を、成績評価を受けるための前提とする。詳細は、初回の授業で説明する。 	